

日本超音波検査学会

日時：2009年6月27日（土） イブニングセミナー 18:00～19:00

場所：城山観光ホテル アメジストホール鳳凰

講演 タイトル：

『ERでみる血管エコー検査』

—急性大動脈解離と深部静脈血栓症

その迅速なアプローチ—

「illuminate the change」—見えないものを診る、変化を観る—

アロカは血管領域において予防から治療まで、人によりやさしい医療を目指し独自の挑戦で、更なる技術開発へと取り組んでいます。

救急医療の対象になる血管由来の疾患の中には、大動脈瘤や急性大動脈解離、またその原因の90%が深部静脈血栓症であるという急性肺塞栓症があります。生命に関わるこれら疾患に対応するためには、迅速かつ的確に診断を進めなければなりません。そこで有用となる診断法のひとつに、無侵襲かつリアルタイムに検査可能な「超音波検査」があります。最近、診断機器の進歩や検査技術の革新に伴って、より応用されるようになりました。

見えないものを・変化を、迅速に探り当てていくために要求されるアプローチとは？

本セミナーでは「ERでみる血管エコー検査」と題し、「大動脈瘤」「急性大動脈解離」「深部静脈血栓症」にフォーカスして、救急診療における大動脈エコーと下肢静脈エコーの活かし方をご紹介します。

総論を松尾 汎先生、各論を西上 和宏先生、そしてご講演に沿った大動脈・下肢静脈エコーのライブプレゼンテーションは富田 文子先生です。血管診療の考え方から検査まで、第一線で活躍されておられる先生方のプレゼンテーションを、桜島のように熱く、ダイナミックに体験して頂ければ幸いです。

- 座長：松尾 汎 先生 (松尾循環器科クリニック)
- 演者：西上 和宏 先生 (済生会熊本病院 循環器内科)
- ライブ：富田 文子先生 (済生会熊本病院 生理検査室)